

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成21年6月30日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-245-0304

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-245-0349

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

□ 避難訓練の実施

6月10日(水)午前中に、避難訓練を実施しました。この度は、地震を想定し、緊急放送により児童生徒がいかに早く安全に避難できるかを確認しました。訓練とはいえ、教職員も緊張します。訓練中の校舎内の実際の様子を見てみますと、避難誘導、初期消防隊、搬出等の係が、迅速に指示したり、行動したりして、児童生徒が安全に体育館に避難していました。特に、児童生徒が、押し合わず、整然と避難していたことはとてもよくできていたと思います。訓練後、今後に生かせるように反省を行いました。平日頃からの指導も緊急時には生きてきます。また、学校生活の中で、折に触れて指導をしていきたいと考えています。

□ 家族参観日

6月14日(日)に参観日を行いました。多くの方々に学校の様子や日頃の授業の様子の一部を御覧いただけたかと思えます。授業の様子はいかがでしたでしょうか。児童生徒は、充実した時間を過ごしていましたでしょうか。アンケートにより、保護者の方々から貴重な御意見も多くいただきました。ありがとうございました。今後に生かしていきたいと考えております。

□ 音楽鑑賞会

6月16日(火)音楽鑑賞会が行われました。本年度は、消防音楽隊が来校し、『トトロファンタジー』『ビリーブ』『崖の上のポニョ』などを演奏してくれました。音楽隊が、カープの応援歌を演奏しながら体育館に入ると、みんなは、目が輝いてその姿に引きつけられました。リズムに合わせて体を動かし、心躍る気持ちを表現している児童生徒もいました。また、ポンポンやフラッグを使った演技では、その演技に参加し、充実した時間を過ごしました。生の演奏・演技は、児童生徒の心を動かすことができ、教育効果が高いものです。



□ 同窓会総会



6月21日(日)あいにくの雨ではありましたが、同窓会の総会には、平成7年度卒業の第1期生から昨年度卒業の第14期生まで、計124名もの参加がありました。校長先生の挨拶、会計報告等の後、会場の体育館では、いろいろなゲームを行い、一時の楽しい時間を過ごしました。また、元の担任に近況を報告するなどの姿も見られました。卒業生を取り巻く社会は、障害者自立支援法を始めとして激変をしています。今後も本校卒業生が、充実した生活ができるように関係機関とも連携して支援していくようにしていきたいと考えております。

□ 中2野外活動 中1校内宿泊

6月3～5日には、広島市青少年野外活動センターで中学部第2学年の野外活動が、6月17～19日には、2班に別れて中学部第1学年の校内宿泊が行われました。家庭を離れて、友達や先生と宿泊し、生活を共にすることで、連帯感や自主的な生活態度を養うことができたのではないのでしょうか。

□ 図書ボランティアの方が来校

6月24日(水) 図書ボランティアの方2名が来校され、児童図書室で新刊等図書をカードに登録したり、ラベルを張ったりしていただきました。図書室が整備され、利用しやすくなることで、今後一層児童生徒に活用されることでしょうか。これからもよろしくお願いします。



□ 学校協力者会議

6月25日(木) 学校協力者会議を行いました。大学教授、大学准教授、西部こども療育センター所長、育成園長、瀬野川学園施設長、もみじ福祉会理事長、元学校長、町内会長、PTA会長、元PTA会長の計10名がメンバーとなっています。本年度初めてということもあり、まず校長より、学校経営方針、児童生徒の状況、進路状況、センター的機能、建替について説明しました。この度は、学級編制、指導に関して引継ぎ、専門性の向上、地域との結びつきの取組の必要性、建替に関して等、率直な意見をお聞きすることができました。特に、実態別の学級編制が必要であること、自閉症など障害の実態に応じた教育の中身づくりが大切であること、教師にプロ意識の向上がないと専門性の向上には結びつかないこと等これからの本校の取組において大変参考となる意見をいただきました。

屋外プールが始まりました。プール指導では、現在、15名のプール講師の先生が、児童生徒の支援をしてくださっており、より安全に充実した活動を行っています。